

2025 年 1 月

特定非営利活動法人 日本冠疾患学会 会員各位

「日本冠疾患学会誌」廃刊のお知らせ

平素より日本冠疾患学会の活動にご支援、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

このたび、学会機関誌「日本冠疾患学会誌」は 2025 年 3 月 31 日をもって廃刊することとなりましたので、お知らせいたします。

「日本冠疾患学会雑誌」は 1995 年の創刊以来、学会活動の中核を担い、2013 年からは英文論文掲載号を追加して年 4 回の刊行を続けてまいりました。さらに、2019 年 3 月以降は国際発信力の強化、インパクトファクターの取得、ならびに PubMed への掲載を目指し、全ての号を英文論文のみで構成し、誌名を「Journal of Coronary Artery Disease」に改称してオンラインジャーナルの刊行を行っております。

その一方で、和文論文の投稿を継続するために「日本冠疾患学会誌」を新たに創刊し、和文論文の掲載を行ってまいりました。しかし、近年の投稿数は減少の一途をたどり、2022 年以降は原著論文や症例報告の投稿がほとんど見られない状況に至りました。この間、年 1 回の特集企画にて刊行を維持してきましたが、オンラインジャーナル化が進む中におきましても、学会財務の負担軽減が急務となりました。これらの状況を踏まえ、運営委員会、理事会、編集委員会において慎重に検討を重ねた結果、「日本冠疾患学会誌」の廃刊を決定いたしました。

現在、「Journal of Coronary Artery Disease」への投稿が集中している現状に鑑みると、英文投稿への移行が加速していることは明白であり、この決定に至ったことは誠に断腸の思いです。今後は「Journal of Coronary Artery Disease」の質的向上に一層努めてまいりますので、会員の皆様におかれましては、事情をご理解のうえ、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

最後に、長年にわたり「日本冠疾患学会誌」の発展にご尽力いただいた関係者の皆様に深く感謝申し上げますとともに、これまでご投稿、ご愛読いただいた会員の皆様にも心より御礼申し上げます。

特定非営利活動法人 日本冠疾患学会

理事長 上田 恭敬

編集委員長 辻田 賢一